



2020年
vol.235

8月号

VOLUNTEER による福祉のまちづくり

ぼらんていあ情報

編集・発行 米子市ボランティア協議会 / 米子市ボランティアセンター レイアウト 米子ワークホーム

ボランティア大募集!!

☆第14回全日本 Challenged アクアスロン皆生大会☆

今年で14回目となるアクアスロン皆生大会。アクアスロン大会とは、障がい児・者の方が自分の力を最大限に発揮し地域で暮らす事への自信を持ち、日中活動の充実を図る事を目的に開催しています。当日は、様々な場面でボランティアの方のサポートが必要です。皆様のご参加をお待ちしています。

■日時 10月11日(日) 8時~15時頃

■場所 皆生市民プール、皆生プレイパーク周辺

■内容 伴走、応援・声援、コース誘導補助、駐車場整理

■参加費 1,000円(傷害保険、Tシャツ、登録料、軽食を含む)

■申し込み方法 専用申請用紙(HPダウンロード可、事務局、米子市ボランティアセンターにもあります)にご記入の上、大会実行委員会事務局まで参加費を添えてご持参ください。

■締切 9月18日(金)

■申込先・問合わせ 全日本 Challenged アクアスロン皆生大会実行委員会事務局

(NPO法人地域活動支援センターおおぞら内)

米子市中島2-1-33

TEL・FAX 34-2556 (受付 平日9時~17時)

(担当:植村、福岡、西村)

6月号休刊のお詫び

今年度より、2ヶ月に1回、偶数月に発行しております『ぼらんていあ情報』ですが、新型コロナウイルスによるボランティア活動の自粛やイベント・講座の中止等により、予定原稿の誌面構成が難しくなり、前号(6月号)をやむをえず休刊させていただきました。

今月号より再刊いたしますので、今後ともよろしくお願いたします。



高校生ボランティアリレー

私たちは、自ら「気づき」「考え」「実行する」という青少年赤十字の態度目標のもと活動しています。昨年度は献血推進運動や薬物乱用防止キャンペーンへの参加、高齢者施設や障がい者支援施設でのボランティアといった、青少年赤十字の実践目標である「健康・安全」「奉仕」に関わる活動を行いました。



今年度のメンバー

また今回のコロナ禍で様々な校外の活動が中止になり校内での活動も制限される中、校内で出来ることを考え話し合い、除菌活動も行いました。

私は JRC での活動が、社会で起こっている出来事に目を向け、それについて自分の意見を持ち、一体自分には何が出来るのかということを考えるきっかけと実際に行動を起こせる環境を与えてくれると思っています。これからも JRC を通して様々なことに挑戦して自分の考えを深め、視野を広げていきたいです。

米子北斗中学校・高等学校 JRC部長 百名 竹弥

あなたも わたしも「わ」の中へ



米子市 ボランティア 協議会だより

今年度の活動につきまして

今年初めより猛威をふるい始めた新型コロナウイルス感染症。その感染拡大防止のため、4月に予定しておりました、米子市ボランティア協議会の総会も、文書をもって行いました。『ぼらんていあ情報』6月号が休刊となったため、ご報告が遅れましたことをお詫びいたします。

さて、今年度の米子市ボランティア協議会の活動についてお知らせいたします。

主催事業である「米子市福祉のつどい」1000人ウォーク」及び、「ミニぼらんていあ祭」は中止とさせていただきます。これらの事業は、毎年、年度初めから会議を重ね、準備を進めておりますが、人が集まるとの会議は控える状況であり、また研修室等の貸し出しも一時期中止となっていたため、準備が難しいことや、当日の方が

一の感染を用心し、誠に勝手ながら、そのようにさせていただきました。

楽しみにしていただいていた方もたくさんおられることと思います。私たちも非常に残念ですが、やがて安全・安心な環境となり、皆様にお目にかかれる日を心より楽しみにいたしております。

また、協力事業に関しましては、主催者の方が行われず場合、事業の周知と、できるかぎりのご協力をさせていただきます所存です。

少しずつ規制が緩和され、控えられていた活動も次第に行われるようになってきました。しかし、感染がなくなつたわけではなく、またぶり返しの流行にも気を付けなければなりません。

新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動との兼ね合いが問われていますが、ボランティア活動との兼ね合いもわかりです。安全を第一に考えながら、少しでもできる活動を続けていけたらと思っております。

先にも述べましたように、今年度は、主催事業を行いませんが、米子市ボランティア協議会各団体との連携は引き続きしっかり保ち、この難局を乗り切っていきたいと思っております。どうぞ、今年度もよろしくお願いたします。

米子市ボランティア協議会会長

中村 富士子

令和2～3年度の

役員について

【会長】 中村 富士子
【副会長】 岩浅 美智子
【防災部長】 岩浅 美智子
(副会長兼任)

【情報誌編集局長】

友松 由加利

【会計】 川端 恵美子

【監事】 辻 聡

【参与】 若月 皎
小磯 保弘

この度、役員改選があり、右記のように決定いたしました。皆様、どうぞよろしくお願いたします。



令和元年度 役員会 (3月9日)

ボランティアデータ

3月1日～6月30日

新規個人登録 5人
新規団体登録 2団体
依頼(要請・お願い) 10件
相談(助言・情報提供) 45件
コーディネート 0件
(うち活動団体/0団体、個人/0人)
※米子市ボランティアセンターを通して行われたデータです。
登録 4,882人 登録グループ 122団体

令和2年6月30日現在

うごき

3月16日～7月15日

3月
◆26日…監査〔川端、辻、若月〕
◆30日…情報誌印刷(4月号)〔友松、岩浅、橋坂〕、誌面打合せ(6月号)〔友松〕
4月
◆3～6日…令和2年度事業について検討〔役員7名〕
6月
◆4日…誌面打合せ(8月号)〔友松〕
◆12日…米子市まちづくり活動支援交付金審査委員会〔小磯〕
◆22日…米子市共同募金委員会審査委員会〔中村〕



**ボランティア活動を
助成します！**

**令和2年度
「コロナに負けない！
とっとり絆事業補助金」**

新型コロナウイルス感染防止対策により生活に困りごとが生じている方を支援するために、個人、団体又は企業がボランティア活動を行う場合に助成します。(予算額に達したら終了します。)

なお、助成対象となるボランティア活動は、三密(密閉空間、密集場所、密接場面)を避け、感染拡大予防対策例(ガイドライン)に基づき実施される活動とします。

■募集期間

令和3年2月26日(金)まで

※原則、活動を開始する日の14日前ま

でに申請してください。

■申請できる方

県内ボランティア(非営利)活動に取り組む個人、団体、企業
(※ボランティア活動保険等に加入したうえで活動を行ってください。)

【申請できる団体や企業の例】

- ・ NPO、ボランティアサークル、住民団体の実行委員会等の非営利公益活動団体
- ・ 自治会、老人クラブ、子ども会などの地域住民組織
- ・ 企業(社会貢献として行う非営利活動に限ります) など

■補助率および補助上限額

- ・ 補助率 10 / 10
- ・ 補助上限額 10万円

■想定される実施例

- ・ マスクを作成し、地域・学校・施設などへの配布
- ・ 食事づくりが困難な方等のための配食支援
- ・ 必要物資の買い物支援など

※家族、親戚を対象とした活動は補助対象となりません。

※支援活動を行う際には、原則として支援対象者の意向を確認してください。

■申請方法

申請書、事業計画書、収支予算書等を、鳥取県地域づくり推進部県民参画協働課まで持参、郵送又は「とっとり電子申請システム」で提出してください。(詳しくは県民参画協働課のホームページを)

ムページをご確認いただくか、問い合わせ先にお尋ねください。

■問い合わせ・申請先

鳥取県地域づくり推進部

県民参画協働課

(ボランティア・協働担当)

〒680-8570

鳥取市東町1丁目220

(県庁本庁舎1階)

TEL 0857-26-7071

FAX 0857-26-8112

電子メール

keminsankaku@pref.tottori.lg.jp

団体登録の皆さまへ

各ボランティア研修室の利用について、大変ご迷惑をおかけしております。

7月より、ボランティア研修室1以外の貸出しが可能となり、また臨時代替施設として、米子市男女共同参画センター「かぷりあ」も9月末まで提供していただいておりますので、こちらも是非ご利用ください。利用については、代表者様または事務局担当者様へ通知させていただきます。ただいまお申し込みの件をご確認いただくか、センターまでお問合せください。

ボランティア活動保険における新型コロナウイルスの取扱いの改定について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ボランティアの皆さまの活動にも大きな影響が生じていることと存じますが、この度、ボランティア活動保険の特定感染症に指定感染症(新型コロナウイルス)を追加し、補償の対象といたしましたので、ご案内いたします。(2月1日に遡って補償します。)

補償内容の詳細につきましては「ふくしの保険ホームページ」をご覧ください。

【よくある質問(Q&A)】(ふくしの保険ホームページ参照)

Q. 活動中に新型コロナウイルスに感染したのかの判断は？

A. 新型コロナウイルスに感染したと想定される付近の日時に活動実態があるか、活動以外に感染要因となる事象(院内感染、クラスター等)がないか等確認させていただいたうえで、保険会社が判断します。

まちがい探し

まちがいが3つあるよ。
探してみてね。



イベント情報

県民向けミニ手話講座開催【3回連続】

手話言語に興味がある県民の皆さまを対象に、誰でも気軽に参加できる講座を開催いたします。是非ご参加ください。

- ◆日時 9月9日(水)、16日(水)、23日(水) 19:00～21:00
- ◆場所 米子コンベンションセンター(米子市末広町294)
- ◆内容 (1)講義 (2)実技
- ◆受講料 無料
- ◆対象者 手話言語に興味のある方
- ◆定員 20名※先着順
- ◆実施主体 鳥取県(公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会に委託)
- ◆申込み方法 郵送、FAX、申込みフォーム、持参
- ◆申込み・問い合わせ



倉吉市葵町724-15 鳥取県中部聴覚障がい者センター
TEL 0858-27-2355 FAX 0858-27-2360

気軽に筆談セミナー

筆談に興味がある県民の皆さまを対象に、誰でも気軽に参加できる講座を開催し、筆談のノウハウをお伝えします。是非ご参加ください。

- ◆日時 9月15日(火) 10:00～12:00
- ◆場所 米子コンベンションセンター(米子市末広町294)
- ◆内容 (1)講義 (2)実技
- ◆受講料 無料
- ◆対象者 高校生以上で筆談に興味のある人、公共施設・民間企業等で窓口業務等に携わる人
- ◆定員 20名※先着順
- ◆実施主体 鳥取県(公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会に委託)
- ◆申込み方法 郵送、FAX、申込みフォーム、持参
- ◆申込み・問い合わせ

米子市旗ヶ崎6-19-48堀田ビル1階
鳥取県西部聴覚障がい者センター
TEL 30-3659 FAX 30-3660



ボランティアに関する情報をお気軽にお寄せ下さい。

E-mail/veyonago@chukai.ne.jp

TEL 23・54455 FAX 37・38855
米子市錦町1丁目139・3「ふれあいの里」内

- 「ぼらんていあ情報」の置いてあるところ
公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・
市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・
日交バスセンター・ふれあいの里等
- ◆この情報誌に関するお問い合わせ先

8月・9月休館日

【8月】
5日、12日、19日、26日
【9月】
2日、9日、16日、23日、30日
※水曜が祝日の場合は開館し、
翌日が休館日となります。
開所時間 8:30～17:15

新型コロナウイルスの流行で始まった令和2年、情報誌も前号はお休みにしました。
日常の生活はマスクが手放せなくなったり、人との距離をとるようになったり、手をよく洗うようになったりと、変わってききました。なんとなくすっきりしない毎日です。人の暮らしは変わりましたが、自然は変わらぬ巡ってきます。いつものように咲く花や木々の成長にはっとさせられます。今年の夏も暑いようです。熱中症に気をつけて過ごしましょう。

(とも)

編集後記